

社協だより

2021年 4月発行

第184号

あ「くらしもっと」

発行者／社会福祉法人 吉賀町社会福祉協議会

鹿足郡吉賀町六日市580-4 吉賀町福祉センター内
電話(0856)77-0136・FAX(0856)77-0980
ホームページ: <https://www.yoshika-shakyo.jp>

やさしさとふれあいの町

「社協だよりくらしもっと」の発行は、
共同募金助成金を活用しています。
本誌に写真やお名前を掲載するにあたり、
本人やご家族から承諾を頂いております。

※今月の題字「社協だより」は、木村知義さん（田丸）の作品です。

～今年度も題字コンテストを行います～

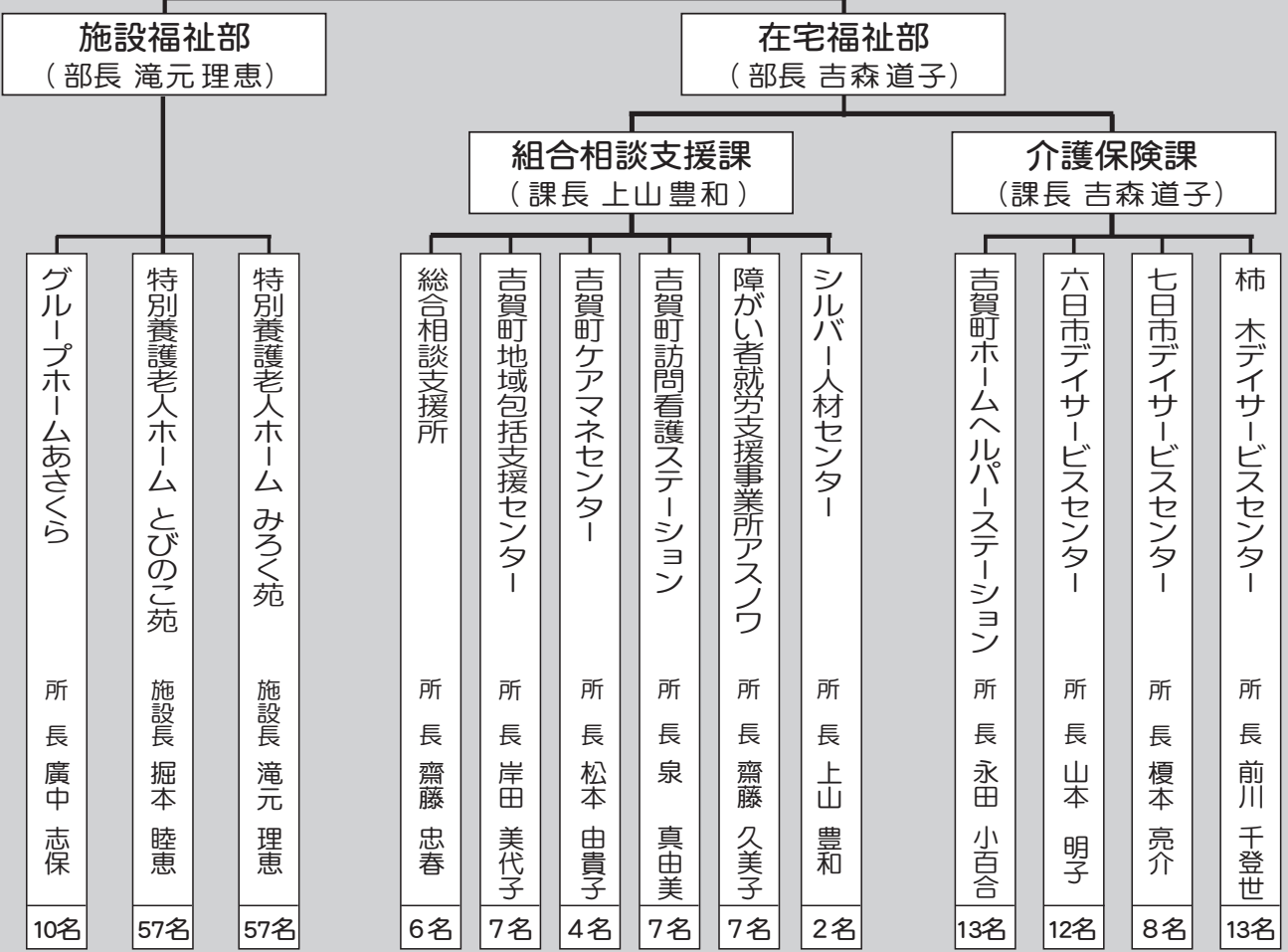
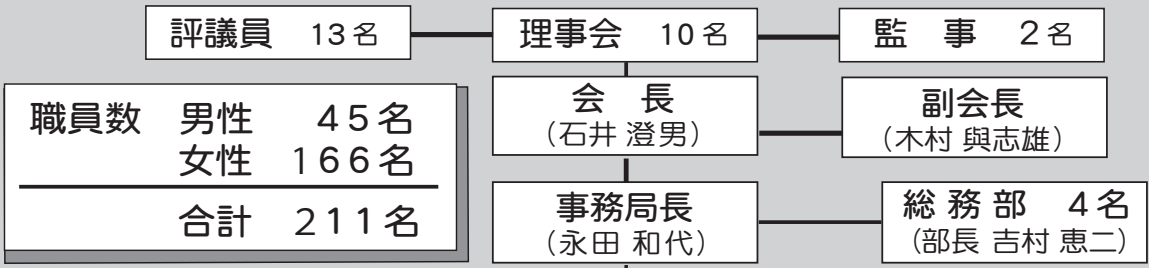


↑(写真) 題字コンテストに参加頂いた田丸サロンの皆さん



今年度より、社協だより「くらしもっと」の担当となった松本源太郎です。いつか、皆さんのサロンで題字コンテストをお願いするかもしれません。その時はご協力よろしくお願いします。

令和3年度 社会福祉法人 吉賀町社会福祉協議会 組織図



<p>【令和3年4月1日付 再雇用氏名】</p> <p>谷尻 笑子 (とびのこ苑看護師)</p> <p>川本 美智枝 (とびのこ苑看護師)</p>	<p>【令和3年3月31日付 退職者氏名】</p> <p>小濱 みどり (六日市デイサービスセンター所長)</p> <p>豊田 昌司 (総合相談支援所 相談員)</p> <p>小黒 洋 (総合相談支援所 相談員)</p> <p>谷尻 笑子 (とびのこ苑看護師)</p> <p>川本 美智枝 (とびのこ苑看護師)</p>
-----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和3年度 事業計画にあたって

●令和3年度は第8期吉賀町いきいきまちづくり計画の初年度となる。この計画では介護給付費等の増加による介護保険料の上昇を改善するため、在宅福祉サービスの基盤強化を目指している。多くの町民が望む住み慣れた地域での生活の継続のため、社協の経営する在宅福祉サービスの質の向上や内容の再検討、新たなサービスの必要性を検討していく。

通所介護事業においては、3つのデイサービスとケアマネジャーで構成した検討チームを立ち上げ3つの地域の現状を踏まえたうえでそれぞれのデイサービスの機能を見直す。

ヘルパーステーションでは地域支え合い会議において地域課題として話し合ってきた、移動の問題を含めつつ、ケアタクシーや介護タクシーの在り方を検討する。

●さらに地域福祉計画・地域福祉活動計画の初年度でもある。人とのつながりが薄れがちになる現状を踏まえ、地域での孤立や孤独の解消とつながりの再構築を目指していく。

ふれあいサロンに加えて、小範囲・小規模の「ちいさな集いづくり」をすすめて、支え手受け手を越えたつながりづくりをすすめるながら、それを見守りや買い物などの生活支援と結びあわせていけるような仕組みを考えていく。

小地域ネットワークの助成基準を見直し、地域の中で支援や見守りが必要な方を取りこぼさないよう地域を見渡し、幅広い世代に参加していただけるよう新しい見守り方法を構築していく。

●令和3年度は介護保険の報酬が改定される。全体としては0.7%のプラス改定とされているが、特に専門的な知識をふまえた自立支援介護・科学的介護の実践とその成果が報酬面で大きく評価されることとなる。そのため2つの特養で自立支援介護実践チームを編成し、医学的・生理的な視点からのアセスメントと定期的なモニタリングをおこない、課題解決型訓練という形でコンサルタントによる指導を受けながら事例への介入方法の集積を行っていく。

全国的に増加する認知症の人への対応力向上が求められ、介護現場において令和5年度までに医療・介護関係の資格を有さない職員への認知症介護基礎研修の受講が義務付けられる。該当職員に必要な研修の受講をすすめていくとともに内部の研修体系の構築と幅広い資格取得の啓発をおこない、人材育成と定着をめざしていく。

●町内の介護老人保健施設の一部休止や病院の在り方の検討が行われ、外部環境が変化していく中、社協が経営する特養やグループホームなど施設機能の在り方について検討が必要となる。町の方針も考慮し施設の機能転換等について経営層を中心に話し合いを行っていく。

●感染症や災害への対応では令和2年度に策定したBCP（事業継続計画）に沿って法人内での対策会議の開催や定期的な研修・訓練を実施する。発災の際に職員一人一人が自信をもって行動できるよう災害対応力の強化をはかっていく。

●法人・事業所の目指すビジョンを全職員で共有し、それに連動した個人目標の設定を行う。個人目標への取り組みが、職員の成長や働き甲斐につながるだけでなく、法人・事業所の成果に結びつくよう目標援助制度を実践していく。

令和3年度 予算

◆令和3年度の予算が理事会・評議委員会で承認されました。

○理事会：3月19日開催

○評議委員会：3月29日開催

【収入（科目別）】			（単位：千円）	【支出（事業別）】			（単位：千円）	
事業活動による収入	会費		1,789	社会福祉事業	法人運営事業		52,870	
	寄附金		2,532		みろく苑（小規模型）		156,691	
	経常経費補助金		41,108		みろく苑（地域密着）		89,164	
	受託金		82,567		とびのこ苑（小規模型）		151,130	
	貸付事業		510		とびのこ苑（地域密着）		97,759	
	事業		19,507		グループホームあさくら		39,655	
	介護保険事業		768,097		吉賀町ホームヘルプステーション		29,838	
	就労支援事業		6,133		六日市デイサービスセンター		43,118	
	障害福祉サービス等事業		30,951		七日市デイサービスセンター		26,676	
	医療事業		3,912		柿木村デイサービスセンター		40,723	
	施設整備等による収入	貸出事業			30	吉賀町ケアマネセンター		21,328
		受取利息配当金			75	就労継続支援B型事業所アスノワ		30,335
		その他			3,119	日常生活支援事業		1,226
	その他の活動による収入	施設整備等補助金			816	町補助事業		3,918
長期貸付金回収			150		町受託事業		13,968	
基金積立資産取崩			1,000		基金運営事業		5	
積立資産取崩			750		資金貸付事業		707	
事業区分間繰入金			290		公益事業	移送事業		1,137
拠点区分間繰入金		22,419	吉賀町シルバー人材センター				26,905	
合計①		985,755	吉賀町地域包括支援センター				44,459	
			吉賀町訪問看護ステーション				19,545	
			福祉センター管理運営事業				3,684	
			町受託事業				25,679	
			施設整備等による支出			設備資金借入金元金償還支出		0
						固定資産取得支出		3,488
						ファイナンス・リース債務の返済支出		2,840
						その他の活動による支出	長期貸付金支出	
				基金積立資産支出			1,750	
			事業区分間繰入金支出		290			
			拠点区分間繰入金支出		22,419			
			その他の活動による支出		1,363			
			合計②		953,670			
当期資金収支差額① - ②			32,085					
前期末支払資金残高			392,391					
当期末支払資金残高			424,476					

新入職員紹介



松本 渉です (とびのこ苑勤務)
まつもと わたる

茨城から出て来て、島根・広島・山口と中国地方に住み16年になります。作業療法士として吉賀町に住む皆様の24時間、365日の生活を少しでもサポートできるよう精進していきます。よろしくお願いいたします。



内田 智和です (みろく苑勤務)
うちだ ともかず

四季折々の表情を楽しむことができる吉賀町に魅せられて15年が経ち、今では吉賀町が地元となりました。15年ぶりの介護支援専門員業務で戸惑うことも多いですが、ご利用者様のより良い生活のお手伝いができるよう頑張ります。



吉村 千鶴です(六日市デイサービス・七日市デイサービス勤務)
よしむら ちづる

5年ぶりに社協に復帰しました吉村千鶴です。25年間仕事をしたところではありますが、職員・ご利用者様の入れ替わりがあり、戸惑う毎日です。以前を忘れず明るく元気をモットーに頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

あいサポーター研修を行いました



3月23日に町内の郵便局社員の方々へ、あいサポーター研修会を開催しました。あいサポーターとは、様々な障がいを知り、必要な配慮を理解し、職場や日常生活でちょっとした手助けを実践していく人のことです。

当日は、町内の主に窓口業務に従事している郵便局社員12名のみなさんに受講してもらい、あいサポーターとなっていただきました。

研修会の中では、『青い鳥郵便葉書』について話題になりました。

『青い鳥郵便葉書』をみなさんご存じでしょうか？日本郵政グループが毎年4月1日～5月31日までに受付をされた重度の障がいがある方を対象に、葉書を20枚無償配布する取り組みです。詳しくは、各郵便局へお問い合わせください。

まずは、知ること。それが、誰もが暮らしやすい街づくりにつながり、『一緒にくらす』ことへの第一歩となります。あいサポーター研修についてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

吉賀町社協 総合相談支援所 TEL: 77-0136

社会福祉協議会へ御厚志、誠にありがとうございます。

(令和3年3月1日～令和3年3月31日 受付分)

次の方々より社会福祉事業のためにご寄附いただきました。

《見舞い返礼として》

寄附者名	住所	故人名
猪熊 幸栄	(福 川)	
田中 富男	(真 田)	
籾子 克子	(上高尻)	

《香典・玉串返礼として》

寄附者名	住所	故人名
高松 栄	(六 日 市)	高松 正勝
光長 勉	(注 連 川)	光長 幸子
小田二美子	(朝 倉)	小田ウメコ
土井 義則	(注 連 川)	土井タツ子
久保 克己	(注 連 川)	久保 サト
杉崎アキヨ	(抜 月)	杉崎 秀美
石村 裕之	(横 浜 市)	石村 富子
吉本 功	(朝 倉)	吉本 寛
羽山 武	(七 日 市)	羽山 琴江
大谷 正實	(下 高 尻)	大谷ヨシ子
坂崎 捷美	(大 阪 府)	西 昇

《篤志》

寄附者名	住所	故人名
山本 教之	(九 郎 原)	山本 正之

三月の募金額 1,503円

ローン六日市インター店様のご厚意により、募金箱を設置頂いております。ご協力頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。

「ちいさな集い」まだまだ募集しています

前回の社協だよりでお知らせしました「ちいさな集い」に、12件(4月19日現在)の申し込みがありました。

「ちいさな集い」は町民の皆さんが普段何気なく集まっている65歳以上の人を含む、3名以上のグループに対し、その活動を助成していくものです。助成額は年間8,000円(毎年更新)です。詳しくは総合相談支援所 澄川まで。(77-0136)

5月の“各種相談会等日程表”(相談はすべて無料)

ひとりで悩まないで・・・



田中 秀樹氏

日 時	相談名	相談内容	相談員	場 所	予約
10 日(月) 10時～11時	法律相談	遺言、相続、贈与、財産分与、多重債務、民事の法律問題等	弁護士 田中 秀樹氏	福祉センター (六 日 市)	必要
21 日(金) 9時～12時	ふくし何でも相談	人権侵害、日頃の悩み等	人権擁護委員 民生児童委員	福祉センター (六 日 市)	不要
			人権擁護委員 民生児童委員	柿木公民館 (柿 木)	不要
18 日(火) 10時～12時	行政書士相談	遺言書や契約書作成、成年後見制度について等	行政書士 村本 静江	福祉センター (六 日 市)	必要

日 時	催し事名	内 容	問合せ先	場 所
25日(火) 13:30～15:00	陽だまりの会	認知症の方とその家族の会	地域包括支援センター 77-3123	福祉センター (六 日 市)

社協の活動への気づき、ご意見等がございましたら、お寄せ下さい。(77-0136)